

議会報告会・意見交換会を開催しました

真岡市議会では、1月24日、1月31日、2月1日に、各常任委員会ごとに議会報告会・意見交換会を開催しました。



総務常任委員会×各地区区長会



自治会で力を入れていることは？

- 祭りやサロンなど、とにかく人を集めるために何かをやってみるというのがコンセプトである。
- どんど焼きや夏祭りなど、コロナで中止していた事業も無くさずに続けている。
- 「こんにちは」「おつかれ様」の声掛けを大切にしている。
- ゴミ出し支援などの共助を行っている。

自治会活動を通して感じていることは？

- 自治会活動のメリットを、なかなか伝えきれていない。行政側の自治会活動に対する支援、援助にも期待している。
- 学校教育の中で、地域理解、地域貢献を進める取組を行ってほしい。
- 男性だけの役員会でなく、女性にも役員をやってほしいが、なかなか出てこないのが現状である。

どんな自治会にしたいか？

- 綺麗なまちづくりを目指している。自主的にごみ拾いをする人が増えたので、さらに活動を広めたい。
- 子ども会育成会や地域防災関係にも重要であるから、人の繋がりを作っていきたい。

地域公共交通に対するご意見は？

- 高齢者はもおかベリー号のバス停に行くのも大変。ルート上で手を挙げれば止まってくれると便利。
- いちごバスは利用者が増えているが、いちごタクシーのように自由度が高い方が利用しやすい。

民生文教常任委員会×ファミリー・サポート・センター

子育てしやすい真岡市に！



ファミリー・サポート・センター（以下、ファミサポ）をどのように利用していますか？

●依頼会員として、休日保育が利用できない日などにファミサポを利用している。

ファミサポは頼りになる存在で、とても助かっている。

●提供会員として、保育所や学童保育、塾への送迎や、お子さんの預かりを行ってる。

育児と仕事を両立するために、真岡市に求めることは何ですか？

●真岡市には託児所が少ないと感じている。もし子どもの遊び場と託児所が併設された施設があれば、お母さんたちも安心して利用でき、幅広く活用できると思う。

真岡市をより子育てしやすい街にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

●新たな取り組みとして、母乳育児に関する自費診療について、補助金があれば良いと思う。

産業建設常任委員会×真岡工業高校生徒



今の勉強を将来どのように活かしていきたいですか？

●地域貢献やボランティアに活かしていきたい。
●地震対策、気候変動を考慮した設計をやりたい。
●建築基準法や建物の構造などの施工の仕方などをたくさん学ぶことができるので現場監督という職業で活かしていきたい。

工業高校で学ぶ中で、どのような支援が必要だと思いますか？

●実践的な実習の充実だと思う。
●勉強の幅を広くするためにも加工機械があると思う。
●補助金等の資金面での支援が必要だと思う。

建設・土木業界ともに人手不足が問題ですが、どうすれば解決できると思いますか？

●プログラミング、工業系の体験ができる様な授業の時間を増やして、工業という魅力を幼い頃から勉強するカリキュラムを作成する。
●外国語を学ぶことによって、外国の方ともコミュニケーションすることで、外国の方が働きやすい様な仕事にすれば、人手不足が解消できると思う。
●女性が少ないので、建設業について女性でも興味を持たせるためにパンフレットを作るのはいいと思う。